

深川東京

モダン館だより

東京では7月17日に早くも梅雨明けを迎え、夏の盛りの暑さがいきなり訪れて、体調を崩してしまった方もいるのではないのでしょうか。この暑い時期を迎えると、門前仲町界限では富岡八幡宮の例大祭で町全体が賑やかな雰囲気になります。今年は東日本大震災の影響で、1年越しの本祭りです。昨年、連合渡御が延期した際、館では「富岡八幡宮お祭りの魅力展」と題し、各町会の手ぬぐいを始め、祭礼に関連した資料や写真を展示しました。今年も「おまつりの手ぬぐい」展を8月1日から15日まで開催します。連合渡御に参加する富岡八幡宮の氏子53町の手ぬぐいを一同に見る機会はなかなかありませんので、祭礼の前、あるいは祭礼の休憩所としてお立ち寄り下さい。また、この展示期間中に館の落語会でおなじみ、「深川の師匠」こと三遊亭圓橋師匠がお祭りに関連した落語会を3回開催します(8/4(土)・5(日)・10(金))。是非、お祭り気分を盛り上げるためにもご来場下さい。

今、館内には落語の三遊亭圓橋師匠からいただいたほおずきが朱色の実をつけつつあります。このほおずきは、夏の訪れを感じさせるイベントとして全国各地で開催されていますが、特に7月9、10の両日に開催される浅草の浅草寺のほおずき市は多くの参拝客で賑わいます。この市は観音さまの功德日とされる7月10日に開催され、この日にお参りすると四万六千日分の御利益が得られるそうです。皆様が館を訪れる際にはこのほおずきがますます色付いていることでしょう。



モダン館のほおずき

また、特にここ数年の夏は酷暑と言っても過言ではないくらいの暑さが続いています。まちあるきや買い物の途中でも、ちょっと一休みする際には、冷水の無料提供も行っておりますので館にお立ち寄り下さい。そして、富岡八幡宮の本祭りを是非多くの方々にご覧頂ければと思っております。

8月のカレンダー

催し物の詳細は2面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
		1~ 夏祭企画展	2 喫茶にちよう	3 喫茶にちよう	4 祭+断	5 祭+断
6 休館日	7	8	9 喫茶にちよう	10 祭+断	11	12
13 休館日	14	~15 夏祭企画展	16	17	18 モダンな食堂	19 モダンな食堂
20 休館日	21	22	23	24 おさがる講座	25 圓橋の会	26 講演会岡倉天心
27 休館日	28	29	30 喫茶にちよう	31 喫茶にちよう		

開館時間 10:00-18:00 (金・土曜日は19時まで)

8月の催し物

今年は富岡八幡宮の本祭り！夏祭企画展 **おまつりの手ぬぐい展** 主催

8月1日（水）～15日（水）

8月12日（日）に、江戸三大祭の一つ、富岡八幡宮の本祭りが今年4年ぶりに開催されます。そこで当館では普段集まることのない各町会の手ぬぐいを一堂に並べて、お祭りのにぎやかさを紹介します。また展示期間中に三遊亭圓橋師匠のお祭りにちなんだ落語会も開催します。 ※入場無料



「祭+断～ワッショイ！ワッショイ！！圓橋の会」

4日（土）午後3時～	出演 三遊亭圓橋ほか
5日（日）午後3時～	予約 2,000円 当日 2,500円
10日（金）午後5時～	各回 40名（申込順）

モダンに親しむ講演会 **岡倉天心の生涯** 主催

8月26日（日）14時～16時

岡倉天心は、近代日本美術の発展に貢献した人物として知られています。また、ボストン美術館勤務、『茶の本』出版を通して西欧に日本やアジアの文化を伝えました。多彩な活動を紹介しながら、その生涯をたどります。
講師 清水 恵美子（お茶の水女子大学）

料金 1,000円

※お申込みはお電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.com まで



第302回 **圓橋の会** 共催

8月25日（土）15時～（開場 14時半）

出演 三遊亭圓橋・きつつき・橋也
演目 一、芸術の秋にて～「猫の皿」
一、円朝の怪談～「牡丹燈籠」より
“栗橋宿”

料金 予約 2,000円 当日 2,500円

※お申込みはお電話 03-5639-1776

または info@fukagawatokyo.com まで

モダンな食堂へようこそ 主催

8月18日（土）・19日（日）
11時半～16時

国登録有形文化財建造物の「モダン」な食堂で、大正、昭和のカフェメニューレシピを再現！

今月のレシピ

「ロースポーク、フライドポテト、コーンスープ、パン、ウォーターメロンアイスクリーム」

限定20食（各日・なくなり次第終了となります）

料金 1,000円（ドリンク付）



写真は7月開催分「チキン・ライス」です

おきがる講座 主催

コーヒーを飲みながら江東区の歴史や食の歴史についてお話しします。

Salon de ぶかがわ 8月24日（金）14時～16時

内容 江戸・東京の大動脈？ 小名木川

講師 龍澤 潤（深川東京モダン館）

料金 各回 500円（1ドリンクつき）

申込 当日館にお越しください

※主催・共催 当館主催または共催の催し物です。
※貸館 貸会議室・多目的スペース（4ページ）をご利用いただく方による催し物です。



モダン館ボランティアガイドだより③ 「見合写真」って何？



先日モダン館で二人の女子大生をガイドした時の話。「古い物が大好き」と踊り場の椅子ではしゃいでいた彼女達に、「多分この椅子でお見合い写真でも撮ったのかも…」と言うと、二人は顔を見合わせ「見合い写真で何ですか」と聞かれた。つまり彼女達は見合いを知らなかったのである。今さらにつくづく歳を感じさせられた、一時であった。

たしかに言葉は時代と共に移り変っていくものであるから、これを驚くに当たらないと思う。今の世相から考えれば「見合」という語が死語になるのも、そう遠くは無さそうだ。

今、私の手許に『美人の日本語』（山下景子著）という本がある。本についての説明は省くが、とにかく味わい深い本なのである。古典が出典の語が多いので当然今は死語化しているものが殆どだが、それ等に再び息吹きを与えたくなくなった。総てとはいかないが夏に関する“美人たち”を少し紹介したい。

一、^{かいおひくさ}相思草＝昨今嫌われ者の煙草にこんな洒落た異称があるとは！ 花はピンクで可憐だが畠の花で終わる。葉しか注目されない。

二、^{たまずき}玉章＝相手からの手紙を敬って口にする時こういう言い方をするのだそう。メールばやりの当節ではピンとこないかも知れない。七月二十三日は文の日。話し言葉ではなく改まった言葉だからこそ伝えられることもあると思うのだが。

三、^{そうげつ}壮月＝旧暦では八月はもう秋。葉月の語源は葉落月からきていることも肯ける。しかし今の八月は^{はおもつぎ}猛暑続きで、残暑に至っては死にもの狂いと言ってもいい。こんな時こそ気持ちを「壮」にして元気に乗り切りたいものだ。

四、^{ゆめみひるがお}夢見昼顔＝真昼の野にまどろむ淡いピンクの昼顔のこと。そのピンクが八月の誕生色とか。私にはどうも納得しかねるが。色は^{はかな}儂げでも、炎天下でさえしおれないところが、たくましい八月の花たる由縁だろうか。

五、^{ふるまいみず}振舞水＝暑さの中、道行く知らない人を思いやって大切な水を振舞うこと。丁度、喫茶店での冷たい水のサービスはまさに振舞水。（灯台下暗し。当館にも有り。）

六、^{くれなず}暮泥む＝武田鉄矢の「贈る言葉」の冒頭の歌詞を思い出す人も多いと思う。「泥む」とは障害があって進むことができないでいる状態。暮れようとして暮れることができない空。まさに夏の夕方そのものだと思う。

七、^{つまくれない}爪紅＝昔は鳳仙花の花で爪を染めたことから、その花の異称となった。今のマニキュアやネイルアートも昔は本当にシンプルだったのだ。因みにかの楊貴妃も爪を染めていたとか。鳳仙花は中国伝来だから彼女もきっとこの花を使ったのだろう。

（文 江東区文化観光ガイド 堀岡 佳子）



深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っております。

※諸事情によりガイド不在の場合がございます。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室

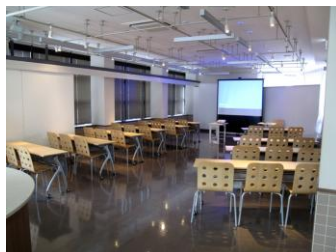
利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース

利用日時：開館日時 利用例：ギャラリー、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



会議室



多目的スペース

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）、詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクターなど機器類のお貸し出しもしておりますのでご相談ください。

販売物

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『まちあるき観光ガイド』（100円）
- ・『おさんぽ案内帖』（100円）
- ・『江東区の文化財』（各500円）
- ・江東区の名所を描いた絵はがき（各種1枚100円・セット割引あり）
- ・その他、Tシャツ、てぬぐい、江戸切子など。

百圓珈琲

深川東京モダン館1Fカウンターでは100円のコーヒーをご提供しております（喫茶にちようの営業日を除く）。ホットコーヒー2種、そしてこの季節にぴったりの「ひやし」。まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。



喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

<http://nichiyou.net/wp/>

- ・にちよう珈琲
- ・にちよう紅茶
各300円
- ・きまぐれカレーランチ
単品700円
セット900円（ドリンク付き）



写真はイメージです

開館日および開館時間

10:00-18:00（金・土曜日は19時まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）。

※なお、年末年始、展示替え等のための臨時休館があります

「深川東京モダン館だより」第3号（平成24年8月1日）

発行 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

